

まちづくりの主役は市民一人ひとりです。



# きさらづ 2021 年夏号 No. 91 市民ネットワーク通信

市議会議員 田中のりこ

発行/きさらづ市民ネットワーク 発行責任者/廣澤恵子 事務所/木更津市八幡台 3-4-8 Tel・Fax : 0438-36-0677

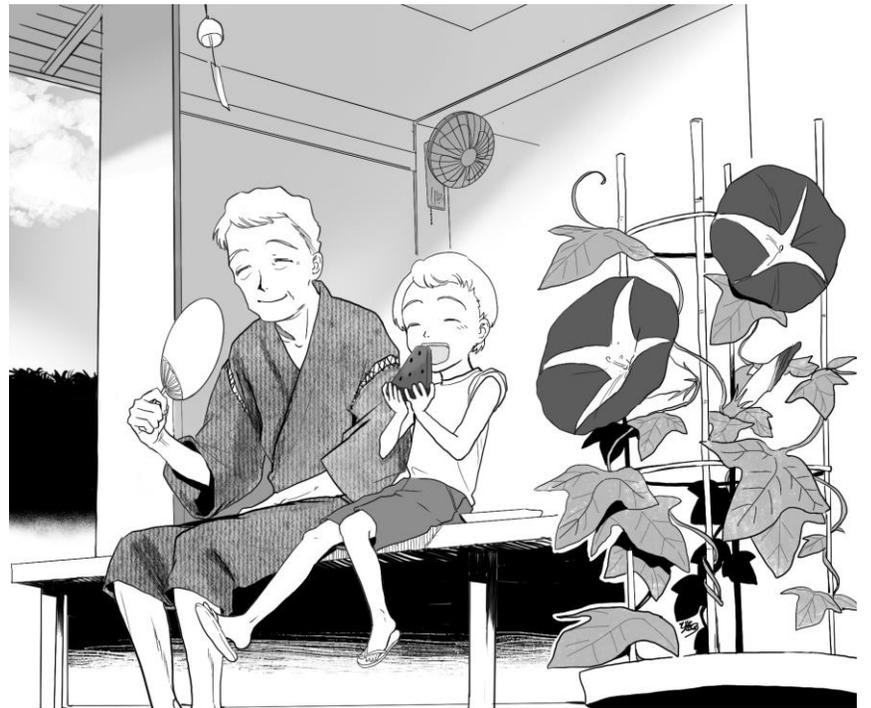
ブログや Facebook を日々更新中

事務所メールアドレス n-kisarazu@jcom.zaq.ne.jp 田中のりこメールアドレス tanaka-noriko@live.jp



facebook 市民ネット HP ブログ

## 小6～高校1年相当の女子の 保護者へ ちょっと待って!! コロナウイルス感染症ワクチンの話ではありません 国は、HPVワクチン接種を 積極的にすすめていません お知らせだけです!



テーマ/今年も夏がきた 絵/木更津市在住 もりえんぬ

どうしても伝えたい子宮頸がんの原因となるHPV(ヒトパピローマウイルス)の感染を防ぐワクチンの話です。

### 接種後に体調不良相次ぐ

日本でHPVワクチンが定期接種になったのは2013年4月です。しかし、接種後に体調不良などの症状が相次ぎました。国は、2カ月後の6月から「積極的な推奨」が中止していました。

### 対応変更・対象者に接種の知らせ

昨秋、国は「積極的に接種をすすめるのではないが、知らせることは必要」と個別に手紙を送るよう市町村に通知しました。それを受け市は、昨秋小6～高校1年相当の女子、今年6月には新小6年生へ、手紙とリーフレット概要版(厚労省作成)を郵送しました。

### 緊急要望書提出し、回答得る

リーフレット(厚労省作成)は、子宮頸がんだけを取り出し、副作用リスクは軽めに、死亡リスクを強めに伝えてあります。特に概要版は、接種後重い副作用の症状の報告例の記載は、人数割合を強調し、症状や健康被害救済制度の説明はありません。市民ネットワークでは、副作用のリスクのあるワクチン接種より、リスクのない20歳からの子宮頸がん検診を、子どもにも母親にもすすめるべきと考え、5月14日木更津市の要望書(要望1～3)を提出し回答をもらいました。

## 厚労省作成リーフレット(概要版)の問題点をデータから分析

厚労省作成リーフレットより抜粋

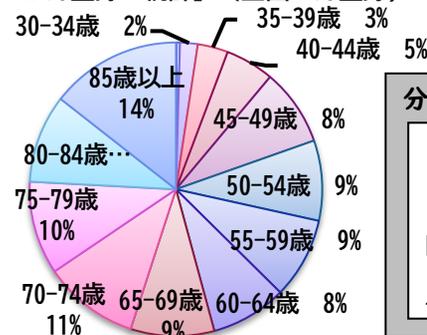


出典 国立がん研究センター がん情報サービス 2015年全国推計値に基づく累積罹患リスク、2017年累積死亡リスクより

### 子宮頸がんの年齢別の死亡者数(2019年)

出典:国立がん研究センターがん情報サービス

「がん登録・統計」(全国がん登録)



### 分析2 実は50歳以上

子宮頸がんて亡くなる方の年齢層は、学生時代ではなく、50歳以上が8割を占めます。

▶子宮頸がんて亡くなる人 1万人あたり30人 10クラスに1人くらい」という表現は、子どもにとってショッキングです。

### 分析1 低かった死亡リスク

| 部位   | 生涯がん死亡リスク |
|------|-----------|
| A    | 2.70%     |
| B    | 2.50%     |
| C    | 2.10%     |
| D    | 2.10%     |
| E    | 1.70%     |
| F    | 1.70%     |
| G    | 1.00%     |
| H    | 1.00%     |
| I    | 0.80%     |
| J    | 0.70%     |
| K    | 0.60%     |
| L    | 0.50%     |
| M    | 0.40%     |
| 子宮頸部 | 0.30%     |
| N    | 0.30%     |
| O    | 0.20%     |
| P    | 0.10%     |

※大腸、胃など、がんの部位別表示は控えました。

▶「木更津市への要望書」 「リーフレット(厚労省作成)の問題点」「要望書の回答」は、きさらづ市民ネットワークのホームページに掲載。

【要望1について】ワクチンの接種を希望する保護者やご本人は、ワクチンはすべてのヒトパピローマウイルス感染症に効くわけではないため、ワクチン接種をしたとしても20歳以降に子宮頸がんの検診を受けることが重要であることを伝えてあります。保護者にも検診に結び付くようなご案内を続けてまいります。(要望2 要望3の回答はきさらづ市民ネットワークホームページ参照)



# 暮らしと政治をつなぐ 市民ネットワーク



## 「きさらづ出前講座」オンラインで受講

木更津市職員が講師の「きさらづ出前講座」は、今年度からオンラインで受講できる講座もあります。自宅からの参加だけでなく、ネット事務所では、パソコン画面をスクリーンに映し、インターネット環境がない方も受講しました。

### 「男女共同参画の基本のき」

5月13日開催



「男だから」または「女だから」こうあるべき。「男だから」または「女だから」こうすべき。「男のくせにもっとしっかりして」「女の子なんだからもっとおしとやかにしなさい」など事例紹介。

このような社会の中に育ってきた私たち。「男」「女」といった固定観念を捨てて個性と能力を発揮できる社会。そういう社会を協力してつくっていくことが大切と改めて思いました。(廣澤)

### 「木更津市がSDGsに取り組むワケ」

講師 木更津市企画部職員

日時 8月4日(水) 14:00~15:30

①ネット事務所で参加(先着10人)  
予約 36-0677(事務所留守電)に

②ご自宅などでオンライン参加  
予約 生涯学習課にメール送信で  
宛先 gaku@city.kisarazu.lg.jp  
件名 「8月4日の出前講座申込」

※7月13日開催が延期され、再度の企画です。



## 暮らしに薫る本シリーズ⑩ 「ここを楽にする生き方」

宮田修

39年間NHKでアナウンサーをし、50歳を過ぎてから千葉熊野神社宮司になった人です。

イスラム教、キリスト教、仏教。宗教と名のつくものは避けていた私ですが、神道ってちょっと違うとトシをとってから思い始めました。

神社の始まりは、農作業を皆が集まって共同体の意思決定をする場でした。意見が対立した時は別の人が「神様の前です。喧嘩をしないで仲良くしてください」と言います。「和を以て貴しと為す」「喧嘩両成敗」です。

上記の宗教は一神教。神道は八百万の神、多神教です。水にも火にも木にも草にも神が宿ります。作者の務める神社は共同体であり、宗教的な活動の場と感じていないので、人々は宗教というより地域に必要なさまざまな仕事の一つとして、神社の手伝いに集まるそうです。日本人の心はずいぶん変わってしまいました。神道は侵略戦争を認めません。(宮下)



田中のりこは「ストップ気候危機!自治体議員による気候非常事態・共同宣言の会」の賛同議員である。しかし、6月議会で「2030年エネルギー基本計画改定に関する意見書の提出に関する陳情書」を、なぜ趣旨に賛同するものの反対したのか…以下、反対討論(一部略)を掲載します…

**2016年**「産業革命前からの地球の気温上昇を2℃未満に抑え、1.5℃未満に抑える努力をする」ことを目標とした国際条約「パリ協定」が発効しました。しかし、その後も世界のCO<sub>2</sub>(温室効果ガス)排出量と平均気温は観測史上最高を記録し、産業革命前から1.1℃上昇しています。さらに、パリ協定に基づく各国のCO<sub>2</sub>削減目標が達成されたとしても、今世紀末には世界の気温は3℃上昇すると、国連は警告しています。

**2019年9月**、国連気候行動サミットでは、77カ国が2050年までにCO<sub>2</sub>排出量を実質的にゼロにすること(カーボンニュートラル)を表明しました。**2020年10月**、菅首相は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すとして日本政府として、初めて目標を明確にしました。**2021年4月**、日本政府はCO<sub>2</sub>削減目標が「2030年に2013年比で26%削減」としていたのを46%削減に引き上げたものの、再生可能エネルギー比率をどの程度まで引き上げるかといった具体的な議論が進んでいません。

2019年度実績は再生可能エネルギー約18%、原発は約6%にとどまり、7割超を火力で賄っています。2050年の脱炭素に向け原子力発電所の建て替えの是非などを巡り政府・与党内で意見が割れているといえます。

#### ▶要請事項1について

2030年までに再生可能エネルギー実質18%から60%以上にする具体策を示すことができません。

#### ▶要請事項2について

原子力発電は、即刻廃止ではなく、まず、再稼働をしない、段階的に古い原発から計画的に廃炉にすること。原子力発電所の長寿命化はしない、廃炉を先延ばしにしない。私が2012年1月に視察にいったドイツでは、原子力発電を建設する際には、廃炉費用も事業者が用意することになっています。東日本大震災の後、ドイツ国民が再生可能エネルギーにシフトするよう、再生可能エネルギーが割安になるしくみを構築し、現在に至っています。徐々に、国民が能動的に原発依存から再生可能エネルギーに移行という考えです。

#### ▶要請事項3について

国は、脱炭素社会に向けて、再生可能エネルギーを強力に推進する政策への転換を早急に進めること。これは、私も同じ思いです。以上のことから、趣旨には賛同するものの、この陳情書のまま国に要請することに対しては反対といたします。



## どうなる? 地域公共交通計画と生活バス

大久保・八幡台地区で活動している「NPO法人ライフサポート波岡」の生活バスを利用している会員から、日々の暮らしに生活バスが欠かせないこと、今後の不安を解消してほしいという声が届きました。

5月7日、八幡台公民館にて地域公共交通計画と生活バスの今後についての話し合いをしました。ライフサポート波岡の会長や地域政策課の職員にも同席してもらいました。

▶田中のりこからは、以下の説明をしました。

- ・木更津市の地域公共交通計画は、市が行う地域のアンケートも参考にしていること
- ・アンケートにより、現計画では、タクシーや公共バスがほとんどないエリアで、地域住民によるバスの運行を3地区(富来田、鎌足、金田)としたこと
- ・富来田地区は実施、鎌足地区は準備中、金田地区は生活環境の変化で行わないと決めたこと
- ・波岡地区については、アンケートを実施した時点では、生活バスで間に合っているから困っていないという意見が多かったこと

▶地域政策課職員からは市内循環バスの説明の他、「今年度は次の計画を作る年なので、これから行うアンケートやこのような集会で声をきき、計画を作成したい」と今後について話していました。(田中)

※「NPO法人ライフサポート波岡」平成17年から活動している会員制の団体。暮らしに必要な通院や買い物に、生活バスで市内を循環し、高齢者の生活を支えています。コロナ禍でも減便し活動中。運転手の世代交代が課題です。ただ今、運転手を募集中。問い合わせ先 080-6702-6767(神山)

●▲■お知らせ伝言板●▲■ 問合せ専用TEL 070-2172-8480

### ▶講座 近代史を学ぶ 大人の学校

日時 9月9日(木)14:00~16:00

(仮題)「列島改造の時代」会場 木更津市民総合福祉会館

- ★毎月第2木曜日 ★予約なしでOK ★資料代100円
- ★講師 元高校教師栗原克榮先生
- ▶コロナ禍で公共施設の利用ができない場合はお休み。

【つばやき】幼い頃、父に連れられ多摩川遊園地のおばけやしきに強がりと言って一人で入った■5分ほど前に進んだ所で当時アルバイトのおばけ係の人に「ネーおばけさん、持っていたら明りをかして」「出口の所で返してネ、それと足元だけに明りをあてるんだヨ」■おばけさんに明りをかり、やっと出口に。父の顔を出口でみつけた時、涙をやっとこらえ、その手をギュッと握った。その手には汗がいっぱい。父はやさしく握ってくれ、何も聞かなかった■私は77才になった今でもこわい映画や話は大きらい。ホラー映画も見た事がない。夏になると父とおばけやしきを思い出す (竹内)

